

10月 わくわくディスプレイ

ふわふわの動物のようす
をつくろう

☆ よういするもの

- ・トイレットペーパーのしん (はんぶん)
- ・しんぶんし
- ・だっしめん(わた)
- ・きのみ、ビーズ、いろがみ フェルトなど

☆ どうぐ

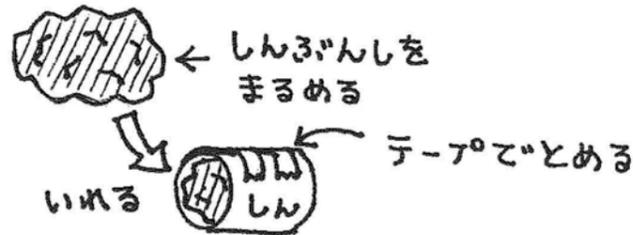
- ・はさみ
- ・テープ
- ・ボンド

☆ つくりかた

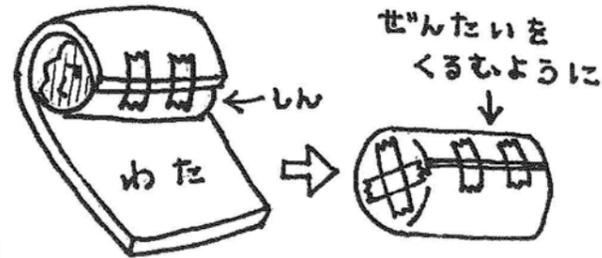
さいしょにどんなどうぶつをつくるか
かんがえよう! ここではいちばんかんたんな
つくりかたをしょうかいするよ。

○ どうぶつのからだ
をつくる

① トイレットペーパーのしんに
しんぶんしをまるめて入れ、
テープでとめます。



② しんをつつめるぐらいの
おおきさにわたをきります。
わたでしんをつつんで、テープ
でとめます。

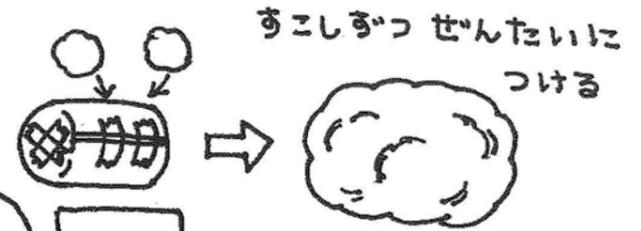


(わたはせんぶつかわずには、
はんぶんぐらいはのこしておこう!)

③ わたをちぎってふわふわを
たくさんつくります。



④ ふわふわを②でつくった
しんにボンドではりつけて
いませしょう。



○ 目やはな、みみ
をつける

ボンドは
しんぶんしなど
にたいておく
つかいやすい。

きのみやビーズ、フェルトなどで
目やみみをつくりませしょう。



おなじかたちでも
つけるものをかえれ
ばいろんなどうぶつ
ができるよ

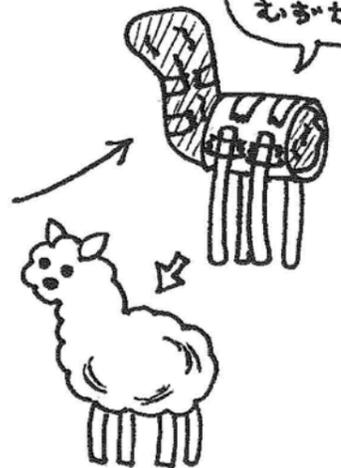
* さいりょうで木のえだをつかいたいとき*

木のえだをつかてつくるのはとてもむずかしいです。
また、えだはかたいので、きるときには、おとなの
ひとにきってもらいませしょう。

ちゅうい! えだのきりくちでけがをしたり、とげを
ささないようきをつけませしょう。

えだであしなどをつくるときには、わたをつける
まえにしんにテープなどをつかってしっかりとつけ、
そのうえからわたをつけませしょう。

バランスを
とるのが
むずかしい!



☆ じかんがあまったら...

どうぶつをのせるたいしをつくらう!
あつがみにいろがようしなどをはって
どうぶつのくらしばしょをつくらう
みませしょう。



動物の毛皮のヒミツ

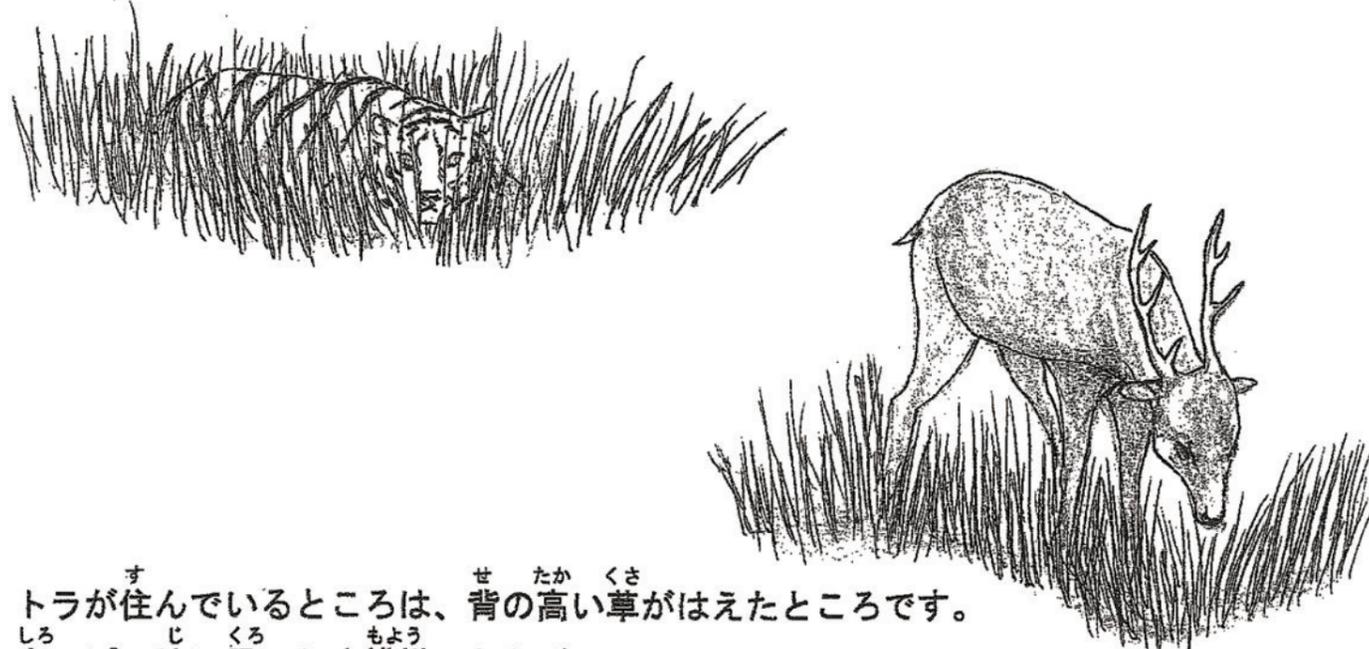
けがわ もよう
毛皮の模様はなんのためにあるの？

てき から うまく かくれる・・・シカなど



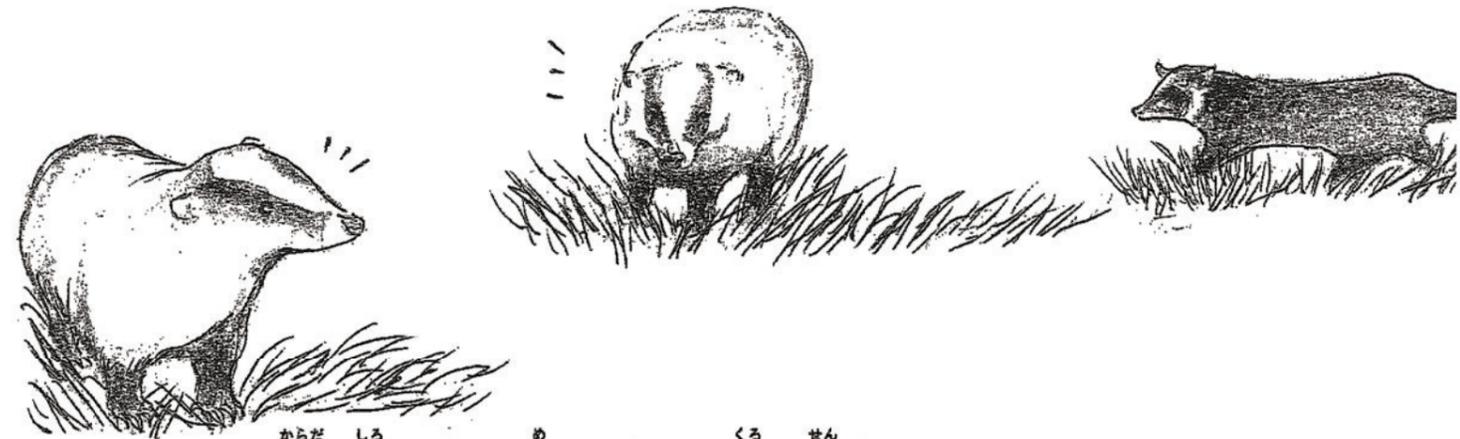
ニホンジカは夏になると、白いはんてん模様が出てきます。
森の木のかげにじっとしていると、葉っぱのかげと同じようになって
どこにいるのかわからなくなります。

えものに見つからないように近づく・・・トラ・ヒョウなど
(カムフラージュ効果)



トラが住んでいるところは、背の高い草がはえたところ。
白っぽい地に黒いしま模様のおかげで、
草の中では目立たずにえものに近づけます。

なかま みわけ
仲間がいると見分けやすくする・・・ハクビシン・アナグマなど



アナグマは体が白っぽく、目のまわりに黒い線があります。
ハクビシンは体が黒っぽく、顔のまんなかの白い線があります。
同じ種類どうし、仲間が見分けやすい工夫なのかもしれません。

いばらき どうぶつ けがわ
茨城の動物の毛皮にさわってみよう！

にほん むかし
日本に昔から住んでいるよ

タヌキ
夏と冬で毛の量がちがいます。
暑さや寒さをちょうせつするためです。

アナグマ
目をとおり黒い線が特ちょうです。



がいこく き どうぶつ
外国から来た動物だよ

ハクビシン
鼻のまんなかの白い線が特ちょうで、
そのためハクビシンと呼ばれています。

アライグマ
しっぽにあるしま模様が特ちょうです。

